

# 川村ひろあき活動レポート

2014.03.22 Vol.103

川村ひろあき事務所：千葉市花見川区花島町480-6

## JR総武線・幕張駅への快速電車停車を要望しました！

### 《JR総武線・幕張駅への快速電車停車要望活動》

1. 千葉市へ要望書提出  
11月22日（金） 熊谷千葉市長へ
2. JR東日本千葉支社  
12月9日（月） 石川千葉支社長宛  
・竜崎総務担当課長に提出
3. 国土交通省鉄道局  
1月23日（木） 太田国土交通大臣宛  
・土屋鉄道局次長に提出
4. 要望書内容要旨  
・JR幕張駅が地域にとって利便性が高く、幕張新都心への玄関口として発展するため、街づくりや区画整理事業の進捗を見据えたうえで、快速電車が停車するよう要望します

今回、昨年11月から、本年1月にかけて、幕張地元自治会である幕張中学校区（第11地区）町内自治会連絡協議会の宮葉富繁会長を筆頭とした各町内会長や東幕張土地区画整理推進協議会の宮葉繁夫会長以下役員の方々と共に、千葉市、JR東日本千葉支社、国土交通省を訪れ、JR総武線・幕張駅に快速電車を停車させるよう要望して参りました。

これまで千葉市内では、JR内房線・浜野駅が駅前区画

整理事業の進展に併せ、地元住民からの運動で実現しており、幕張駅でも東幕張区画整理事業の進捗に併せ実現できればと考えております。

幕張駅に快速電車が停車することになれば、地元・幕張はもとより、バス路線がある武石・長作地区や瑞穂・花見川団地の利便性が向上しますし、朝日が丘、さつきが丘などの地域も稲毛駅に向かうのではなく、幕張駅へのバス路線が整備されるようになると思います。

そのためには、まず東幕張区画整理事業が順調に進み、駅前ロータリーが完成しなければなりません。今回、平成26年度の千葉市の予算では、前年度の倍以上の17億400万円となり、建物移転件数は49戸、道路築造工事は302m、街区造成工事は6282㎡と事業規模が大幅に増加しました。

今後も、なお一層の事業の進展に尽くしていこうと思います。



熊谷千葉市長への要望活動



JR千葉支社への要望活動



国土交通省への要望活動

## ◎平成26年度千葉市当初予算のあらまし

平成26年度千葉市当初予算については既に新聞報道等で明らかになっておりますが原案のとおり可決されました。

一般会計が前年度比4.4%増の総額3753億円。歳入に占める自主財源は2378億5100万円で歳入総額に対して63.4%で前年度比1.0ポイント減です。

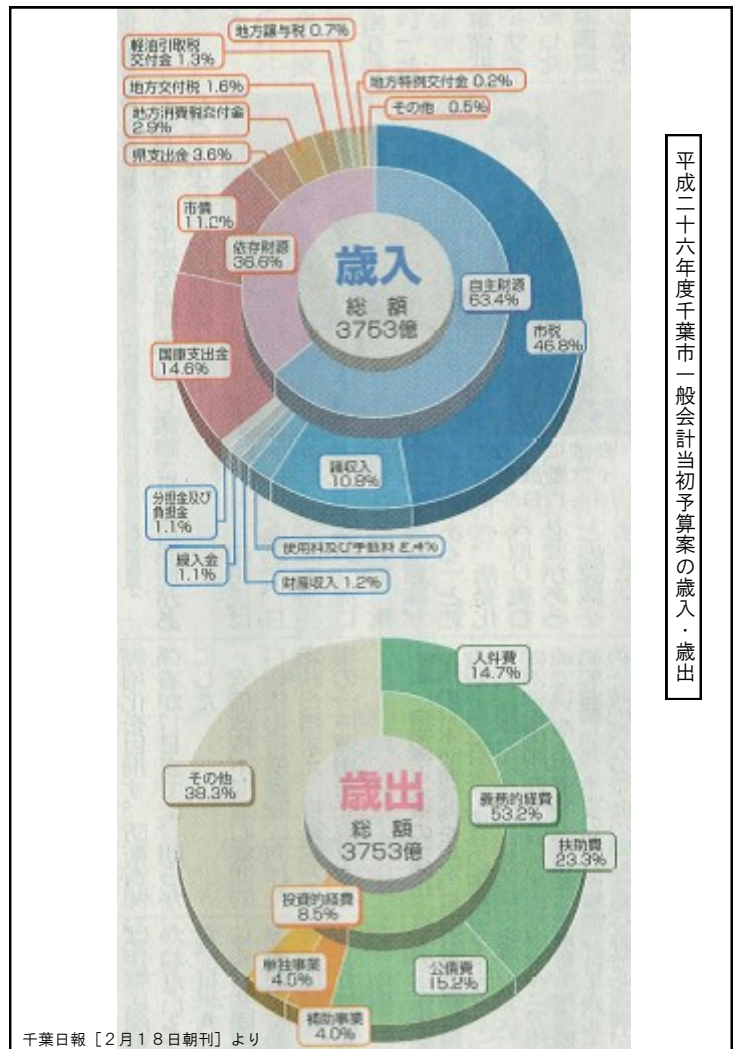
一般会計歳入のうち、市税収入は1755億円で前年度比2.9%増。市民税が給与所得の増加や企業収益の回復により増額となり、固定資産税が家屋の新增築の影響により増額になることなどによります。また市債発行予算額は422億800万円で前年度比5.2%増です。

一般会計歳出では保健福祉の分野である民生費が5.7%増の1375億円。道路整備・都市整備等の土木費が11.8%増の462億円。産業振興等の商工費が6.5%増の345億円。防犯・防災、自治会振興等の総務費が0.7%減の300億円。健康・医療等の分野である衛生費が4.1%増の288億円。小中学校・生涯学習活動等の教育費が1.1%増の245億円。消防費が5.0%減の107億円などの構成となっております。

また、特別会計（17会計：企業会計を含む）は前年度比8.8%増の4234億6100万円で、全会計を合わせた予算規模は500億9100万円増、6.7%増の7987億6100万円です。

平成26年度の主な新規事業としては、稲毛海浜公園検見川地区再整備。千葉駅周辺の活性化グランドデザイン策定。幕張新都心室現地事務所の開設。防災マップの作成。水痘予防接種。認定こども園の整備、移行支援。プレミアム付き商品券などがあり、拡充事業としては、助成対象を中学3年生まで拡大した子ども医療費助成や防災備蓄品整備などがあります。

また、花見川区関連では、東幕張土地区画整理事業（17億400万円）。検見川稲毛土地区画整理事業（2億9200万円）。亥鼻橋仮橋迂回路設置工事。柏井橋橋梁撤去工事。千葉鎌ヶ谷松戸線道路新設改良工事。検見川町1丁目（サイクリングロード）道路舗装改良工事。幕張288号線舗装新設工事。横戸町23号線用地取得などがあります。



## ◎川村ひろあき事務所

※市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0042

千葉市花見川区花島町480-6

TEL: 043-250-1021

FAX: 043-250-0071